

平成〇〇年度 地方独立行政法人山梨県立病院機構  
業務実績報告書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

地方独立行政法人山梨県立病院機構

1. 概況

- (1) 法人名
- (2) 本部の所在地
- (3) 役員の状況
- (4) 職員の状況
- (5) 組織
- (6) 資本金の状況

2. 山梨県立病院の基本的な目標等

(1) 基本理念

中央病院

北病院

(2) 運営方針

中央病院

北病院

3. 業務全体の取組状況と課題

4. 特色ある取り組みや様々な工夫

(1) 県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

(2) 業務運営の改善及び効率化並びに財務状況に関する事項

(3) その他業務運営に関する事項

県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項  
 1 医療の提供  
 (1) 政策医療の提供

1 医療の提供  
 県立病院として担う政策医療を確実に実施するとともに、医療の質の向上に努め、県民に信頼される医療を提供すること。  
 (1) 政策医療の提供  
 救命救急医療や総合周産期母子医療、精神科救急・急性期医療や児童思春期精神科医療など、他の医療機関では対応が困難であるが県民生活に欠くことのできない政策医療を提供し、本県の基幹病院としての役割を担うこと。  
 また、がんや難病、エイズ、感染症といった県の拠点病院に指定されている疾病について重点的に取り組み、本県医療水準の向上に先導的な役割を果たすこと。  
 さらに、心神喪失者等医療観察法に基づく医療を提供すること。

中期計画	年度計画
<p>1 医療の提供                      山梨県の基幹病院として求められる政策医療を的確に実施するとともに、高度・特殊・先駆的な医療の推進をはじめ、県民に信頼される質の高い医療を提供す                      (1) 政策医療の提供                      ① 県立中央病院                      救命救急医療、総合周産期母子医療、がん医療をはじめとした県民生活に欠くことのできない医療の提供に向けて、一層の高度化、専門化を図る。</p> <p>ア 救命救急医療                      山梨県の三次救急医療を担う救命救急センターと各診療科が連携を図る中で、多発外傷をはじめ、循環器疾患や脳神経疾患に対する迅速で効率的な治療を行うなど、救命救急医療の充実を図る。                      また、医師により早期の治療を行うため、ドクターヘリの導入に向けた可能性の研究・検討を行う。</p>	<p>1 医療の提供                      (1) 政策医療の提供                      ① 県立中央病院                      救命救急医療、総合周産期母子医療、がん医療をはじめとした県民生活に欠くことのできない医療の提供に向けて、一層の高度化、専門化を図る。</p> <p>ア 救命救急医療                      ・ 三次救急医療を担う救命救急センターと各診療科が連携を図り、迅速で効率的な治療を行う。                      ・ ドクターヘリの導入に向け、県の検討状況を踏まえながら受入病院としての研究・検討を行う。                      ・ DMA T車両を活用した救命救急活動の検討を行う。</p>

業務実績及び法人の自己評価			
<p>(1) 救命救急医療</p> <table border="1"> <tr> <td>評価</td> <td>B</td> <td>当該事業年度における中期計画の実施状況が順調である。</td> </tr> </table> <p>■ 当該事業年度における該当項目に係る業務の実績報告                      ・ 過年度対比などで数値化が可能な業務実績は、その数値を記載。                      ・ 数値化が困難な業務実績については、取組内容や過程を、具体的に記載。                      ・ 附属資料が必要となる場合は、実績にあわせ附属資料名とページを明記。</p> <p>■ 業務の実施に関する特筆すべき内容の説明                      ・ 特色ある取り組みや様々な工夫などを具体的に記載。                      ・ 当該事業年度の業務の実施に多大な影響を与えた事例。                      ・ 業務の取組に遅滞が生じた場合は、その理由。</p> <p>■ 中期計画の進捗状況                      ・ 当該事業年度における業務の実績から判断できる中期計画の進捗状況。</p> <p>■ 今後の課題                      ・ 今後、中期計画を達成するために必要な課題や改善策。</p>	評価	B	当該事業年度における中期計画の実施状況が順調である。
評価	B	当該事業年度における中期計画の実施状況が順調である。	